



県民の「声」を届けます!

田村衆議院議員らと
空港視察▷

米軍による福岡空港の 土壌汚染対策に 県民の税金を使うな!

福岡空港の滑走路増設事業敷地内で基準を超えるベンゼン、鉛など人体に有害な物質が検出。戦後、米軍が建設した燃料タンク、パイプライン部分から出ています。しかし、国



△空港内の米軍施設



づき、費用負担している」との答弁にとどまりました。

土壌汚染を起こした原因者でもない地元自治体がなぜ費用を負担しなくてはならないのでしょうか。立川県議は、土壌汚染対策費は国の負担とするよう求めました。知事は、「空港法の規定に基づき、費用負担している」との答弁にとどまりました。



△調整池造成中の土砂崩れ

飯塚市白旗山メガソーラー(34ha)の林地開発は、計画段階から土砂災害の危険性が指摘されてきました。5月20日、わずかな雨で土砂崩れを起こしたことから、住民は許可取り消し・工事中止などの厳正な処分を求めています。2年前、調整池を作らずに造成工事を行う違法行為があり、今回も調整池造成中に大規模な土砂崩れを起こしたにもかかわらず、森林伐採が行われました。県は行政指導に従っていると業者寄りの対応を続けています。



閑静な住宅地は、今やその影もなく、住民は、雨が降ると眠れないと訴えており、立川県議は現地調査を踏まえ、厳正な対応を県に求めました。知事は、「許可取り消しなどの処分にはあたらない」「災害を発生させない指導を行う」と住民の声に応えない答弁を行いました。

飯塚・白旗山メガソーラー乱開発 またしても調整池完成前に森林伐採! 県の責任を問う!

議長へ議会改革を要望 5月28日

- 費用弁償を実費弁償にすることや、「議会だより」には全ての質問者を平等に掲載することなど、9項目の要望を行いました。



請願・意見書 6月22日

- 「保育所職員の配置基準改善、処遇向上のための必要な措置を求める」請願(共産党紹介)継続審査
- 「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の中止を求める」意見書案を提出(共産単独提案、他党派全員反対)不採択

